

新春あいさつ

都市計画道路の着実な進展を
生活支援は

「おこめ券」以外の方法で



町長 小園 拓志

あけましておめでとうござ
います。
今年は午年。私は北海道の
馬産地出身で、小学校の放課
後、獣医師の父が往診するの
についていき、いつも地域の
牧場を訪れていました。私の
生活の中には常に馬がいまし
た。天高く飛躍を目指す自分
の精神性も、伸びやかに育つ
競走馬たちからの影響かなと
思います。
昨年は都市計画道路東原西
軽井沢線がいよいよ着工し、
皆さまも日々の工事の進展を
感じられていることと思いま
す。来年度以降も引き続き国
土交通省都市局の予算を得ら
れるよう最大限の努力を払い
ます。御代田駅前では駐車場
不足が深刻度を増しているこ
とから、国の第二世代交付金
を活用し、さらには浅間山麓
で進む砂防堰堤工事で出る残
土を有効活用しながら駐車場
と交流機能を合わせたスペー
スを創出してまいります。そ
してその先に駅前の再整備の
本格化が待っています。皆さ
まのご意見をしっかりと聞きな
がら進めてまいります。
さて、引き続きの円安とイ
ンフレの進行に伴い日々の暮

らしは厳しさを増し、今年も
とどまる気配がありません。
自治体に配布される重点支
援地方交付金の使い道として
政府は「おこめ券」を推してい
るようでしたが、通常ルート
での購入では購入費の12%が
費用となってしまうとのこと
で、早いうちから御代田町と
しての選択肢からは外してお
りました。今後議会との議論
をしてまいります。私とし
ては一昨年度が町民全体向け
施策、昨年度が事業者向け施
策となったことから、今年度
分は町民全体向けに戻すのが
筋と思っています。経費が掛
かったとしても町内化し、お
金が町内で回ることに資する
よう努めてまいります。
昨年もここで農業のコスト
高について書きましたが、依
然として価格転嫁が難しい局
面です。先日、町内のかん水
組合から要望があり、ポンプ
の交換費用が高騰しており
国・県からの補助金の残りに
ついて町としても支援してほ
しいとのことでした。町とし
てこれまでにない支援をして
いく必要があると考えていま
す。地球温暖化に伴う産業対
策についても真剣な検討を続

けてまいります。
国による公立小学校の給食
無償化が来年度始まりますが、
御代田町では令和2年から既
に無償化していることからこ
れまで使っていた自主財源が
「浮く」となります。給食
費無償化のための基金も約3
億円積んであります。子ども
たちのための財源であり基金
なので、国の給食無償化が中
学校まで行き届いた段階で子
どもたちのための別の用途に
使う方向で検討していきたい
と考えております。猛暑対策
である南北小学校体育館の冷
房設置は、建物の断熱性能の
向上もセットにして進めてい
く考えです。
昨年4月に新しくつくった
政策推進課では、テーマを決
めての「広聴」に取り組んでお
ります。有益なご意見の数々
をいただきありがたい限りで
すが、正直に申し上げますと
役場全体の「聴く力」はまだま
だ不十分で歯がゆい思いもし
ております。今年は各地域に
出掛けての懇談も随時開催し
てまいりたいと思っています。
天馬のように未来を翔ける
御代田町へ、一層のご理解ご
協力をお願いします。

ひのえうま

丙午年に

ふさわしいエネルギーに

満ちた町に



議長 堀 喜代志

新年あけましておめでとう
ございます。
町民の皆さまにおかれまし
ては、夢と希望に満ちた輝か
しい新年をお迎えのことと、
心よりお慶び申し上げます。
また、昨年中は議会に対し
まして、温かいご支援とご理
解を賜りましたことに、深く
感謝申し上げます。
国際情勢をみると、地政学
的な緊張が高まり、また各国
の政治状況も不安定化するな
ど、これまでの価値観が揺ら
ぐ状況が続いています。
国内に目を向ければ、少子
化・高齢化対策や財政負担な
どの課題について国民的な合
意が必要とされていますが、
少数与党に転じた自民党がど
のように政権の舵取りを進め
ていくのか、正念場にある状
況だと考えます。
一昨年より続いている米価
の高止まりや、エネルギー価
格の上昇などの物価高騰によ
り、町民の生活はより一層厳
しい状況に置かれています。
国が進める補正予算や重点支
援地方交付金の効果が現れる
ことに期待を寄せています。
町のでき事に目を向けると

昨年6月6日夕方、大阪・関
西万博に町の龍神まつりが参
加しました。龍の舞保存会に
よる龍の舞や、龍神太鼓鼓響
による演奏などは、「令和の
万葉フェスティバル」の盛り
上げに大きな効果がありまし
た。
ここ数年の町の一般会計の
状況をみると、令和元年度
は約60億円程度でしたが、令
和7年度は100億円を超え
る額に拡大しています。財政
規律を守りながら国庫補助な
どの有利な財源を確保し、遅
れていたインフラ整備などに
着手できました。長年の懸案
であった都市計画道路「東原
西軽井沢線」の工事も始まっ
ています。この道路は、浅間
山の噴火や融雪型火山泥流な
どの自然災害が発生した場合
に、速やかに佐久市方面へ避
難する「減災道路」としての
役割も期待できます。本年以
降も全線開通に向けて努力し
てまいります。
また、議会においては昨年
9月に町議会議員一般選挙が
行われ、新たな体制でスタッ
トしました。町長と議会議員
は町民の皆さまの直接選挙で

選ばれる、いわゆる二元代表
制の一翼を担っています。本
年も昨年以上に、町民の皆さ
まの声を行政に反映できます
よう議会活動に邁進してい
きます。従来より進めてまい
りました議会傍聴のお知らせや、
本会議のユーチューブでの動
画配信など、開かれた議会を
目指し、日々活動してまい
ります。
守られてきた良き伝統は継
承しつつ、これまで進めてき
た議会改革のさらなる推進と
議会の活性化により、開かれ
た魅力ある議会の構築、また
町の発展のために努力してい
きます。
本年は、丙午（ひのえうま）
の年にあたり、勢いとエネル
ギーに満ちて、活動的になる
年と言われています。人口が
増加傾向にあるこの町がより
一層発展できますことを期待
します。
結びに、皆さまにとりまし
て明るく希望に満ちた素晴ら
しい一年となりますよう、心
からご祈念申し上げます。
新年のご挨拶といたします。
本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。